

能美市町会連合会総会 新会長に畔田保之さん 退任者27名に感謝状

2月16日、辰口福祉会館で能美市町会連合会総会が行われました。総会で審議された議案は全て承認され、新会長に畔田保之さん（辰口町）が選任されました。また総会の席上で、2年以上町会長・町内会長を務められ、今回、退任された27名の方々に井出市長から感謝状と記念品が贈呈されました。



前会長の山先満広さんに、井出市長から感謝状を贈呈する畔田保之さん

児童たちがデザイン ラッピングごみ収集車

2月28日、株式会社日本海開発が、能美市のイメージアップを目的とする「能美市トラックラッピング事業」の補助を受け、ラッピングしたごみ収集車のお披露目が、浜小学校で行われました。同小学校6年生106人が、食と環境をテーマに、2030年の能美市を想像して描いたデザインの中から3人のデザインやアイデアが採用されました。デザインを手掛けた児童は「自分のデザインした車が市内を走るのは嬉しい」と喜んでいました。



カメラや魚が泳ぐ海の中を清掃するデザインなどが描かれています

火災予防運動 春季火災防ぎよ訓練を実施



消火活動訓練を行う市消防本部

3月13日、クアハウスN9において能美警察署と合同で火災防ぎよ訓練を実施しました。訓練は、不審者が施設内に侵入して放火した後、刃物を振り回しており、多数の施設利用者が逃げ遅れているという想定で行いました。警察官による不審者の制圧から避難誘導、そして市消防団、泉台町自衛消防団と連携して消火・救出の一連の流れを確認しました。消防長は「不特定多数の方が集まる施設では、このような事故が発生することは十分に考えられる。対応していくための訓練をさらに重ねていきたい」と講評を述べました。

祝百寿 永田富子さん おめでとーっぴげんます

2月8日、永田富子さん（山田町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。

永田さんは、嫁いでからは農業一筋で、丹精込めて作物を育てていました。「腹減った」が口癖で、野菜や魚を食べるのが好きです。

長寿の秘訣は「好き嫌いせず、自分で食べる」と話していました。



お祝い状を手にする永田富子さん

市内小中学生へ卒業記念九谷焼カップを贈呈

3月に卒業を迎えた市内小中学生へ、卒業記念品として、伝統的工芸品の九谷焼カップを贈呈しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、修学旅行をはじめとする学校行事が規模縮小になるなどの影響を受けた卒業生に、学校生活やふるさと能美を思い出し、記憶に彩りを添える品として贈ることを目的に制作しました。



カップ中央には卒業生個人の顔写真が入りました

金沢学院大学・金沢学院短期大学との連携推進会議をオンラインで開催

2月14日、市が包括連携協定を結ぶ金沢学院大学・金沢学院短期大学との連携推進会議をオンラインで開催しました。会議では「子どもの学習支援事業」「食育に関する事業」など、令和3年度実施した6つの連携事業の成果や改善点などについて、両者が意見を交わしました。「U・I・ターン就職促進事業」では、同大3年生を対象に開催している市内企業訪問ツアーを、1、2年生にも拡大して継続する方針を確認しました。井出市長は「多くの学生に能美市へ来訪してもらいたい。また来年度（令和4年度）は金沢学院大学の学生とタウンミーティングを開催したい」と秋山学長に提案し、実施に向け検討することとなりました。



オンライン会議で意見を述べる井出市長

祝百寿 小蕎松枝さん おめでとーっぴげんます

2月15日、小蕎松枝さん（泉台町）がめでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と記念品が贈呈されました。

小蕎さんはおこわや刺身といったやわらかいものを食べるのが好きです。若い頃は証券会社などに勤めており、裁縫で着物などを作ることを趣味としていました。

お祝い状を受け取った小蕎さんは、嬉しそうに微笑んでいました。



小蕎松枝さん（左）と井出市長

祝百寿 北野そと子さん おめでとーっぴげんます

2月18日、北野そと子さん（赤井町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。

北野さんは「常に物事を前向きに考えることがストレスのない生活につながっている」と話していました。

また体を動かすことが好きで、体操教室に通い、数年前までは近所の散歩を毎日楽しんでいました。



お祝い状を手にする北野そと子さん